

また、金山町は、一人一人が生活しやすく、安心して暮らせるように、「やすらぎの里=かねやま」という計画を立てて仕事を進めています。

- (1) 町営バスを運行して、診療所などへ行きやすくする。
- (2) 防火・防災のための機械や設備を備える。
- (3) 歩道をつくり、ガードレールを設置する。
- (4) 雪に強い家をつくる。
- (5) 農業や商業の後継ぎの人を育てる。
- (6) 共同農園をつくる。
- (7) 町の文化祭を、いっそう盛んにする。
- (8) 都市と町の子の交流を深める。
- (9) 児童生徒に福祉活動の体験をさせる。



町民の足 町営バス



かねやま健康と福祉まつり



くらしを守る防災無線

この計画によって、すでに実現したこともたくさんあります。お年寄りの人や身体に障害を持った人たちにも喜んでもらえるようにいろいろな取り組みがなされているのです。また、みなさんが子供としてできることもたくさんあるようです。